2026年9月16日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,352万kW
11時、113,516 MW（10エリア同時刻合計）

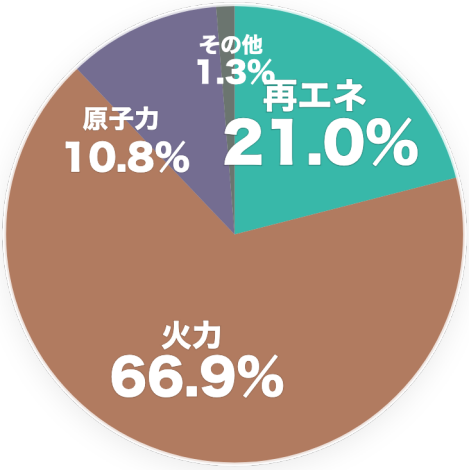
☀ 太陽光ピーク
2,031万kW
11時、20,314 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
93万kW
16時30分、927 MW

◇ 再エネ最大需要比
29.9%
10時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
117 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
114 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 41.0%

32.8 GWh

出力抑制量

1.9 GWh

最大: 中国 1.9 GWh

揚水・蓄電の充電

27.8 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、10:30に3,502万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで41.0%でした。
- 出力抑制は中国。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**21.0%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**489 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,330 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**29.9%**	10時30分
出力抑制量	**1.9 GWh**	最大: 中国
揚水・蓄電の充電	**27.8 GWh**	発電構成比には含めない

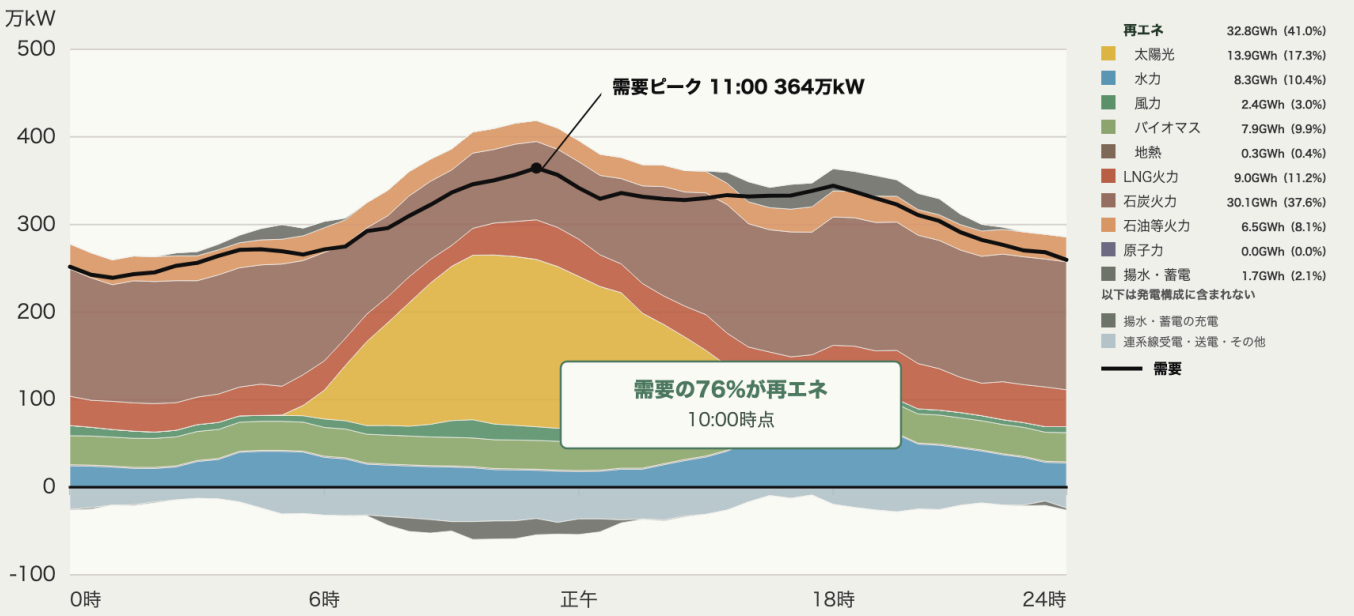
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**41.0%**	**32.8**	**0.0**	**送電 6.3**
東北	**24.6%**	**77.9**	**0.0**	**送電 114**
東京	**12.2%**	**74.9**	**0.0**	**受電 117**
中部	**22.7%**	**69.7**	**0.0**	**受電 71.7**
北陸	**34.8%**	**28.4**	**0.0**	**送電 10.8**
関西	**17.0%**	**57.6**	**0.0**	**受電 50.5**
中国	**22.2%**	**41.7**	**1.9**	**送電 25.1**
四国	**20.6%**	**22.1**	**0.0**	**送電 39.6**
九州	**30.1%**	**81.4**	**0.0**	**送電 21.0**
沖縄	**9.9%**	**2.8**	**0.0**	—

2026年9月16日の供給実績

北海道エリア

再エネ
32.8GWh
（発電電力量ベース41.0%）

北海道エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
80.0GWh

需要ピーク
11:00、364万kW

連系線・その他
6.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

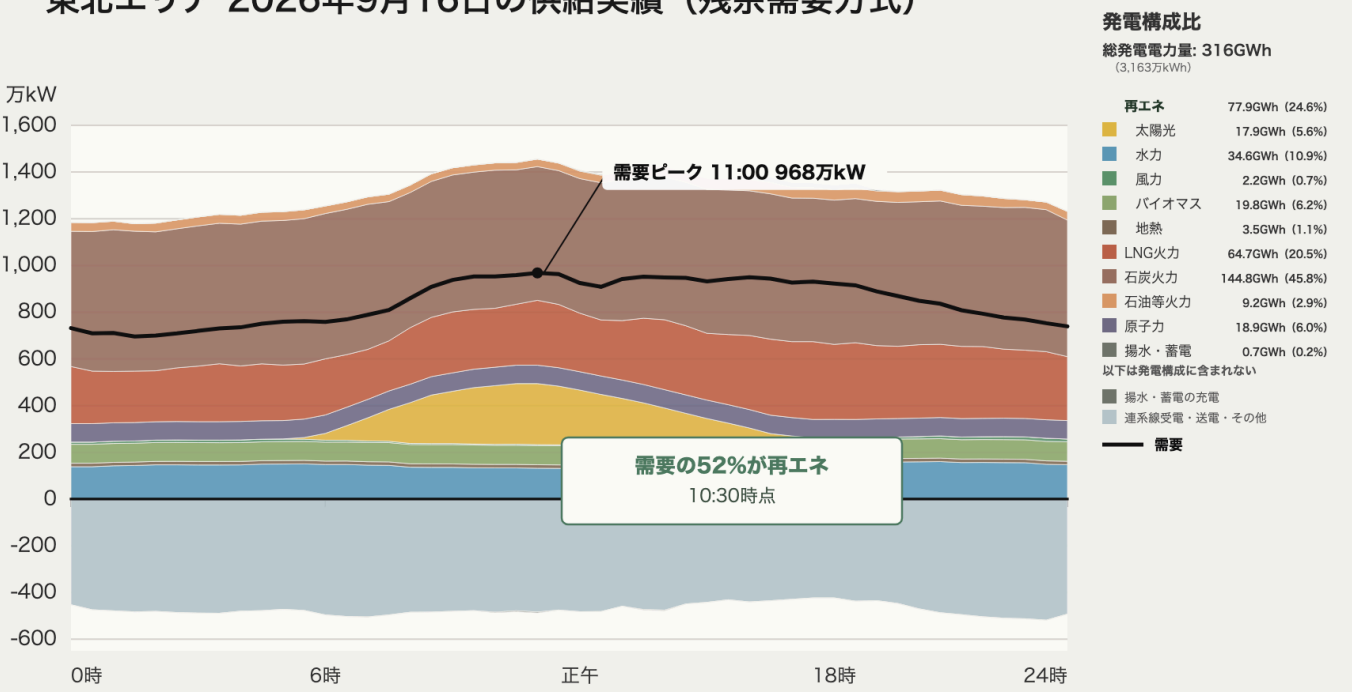
北海道は、太陽光ピーク193万kW、風力ピーク21万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.6%だった。

2026年9月16日の供給実績

東北エリア

再エネ
77.9GWh
（発電電力量ベース24.6%）

東北エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
316.3GWh

需要ピーク
11:00、968万kW

連系線・その他
113.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

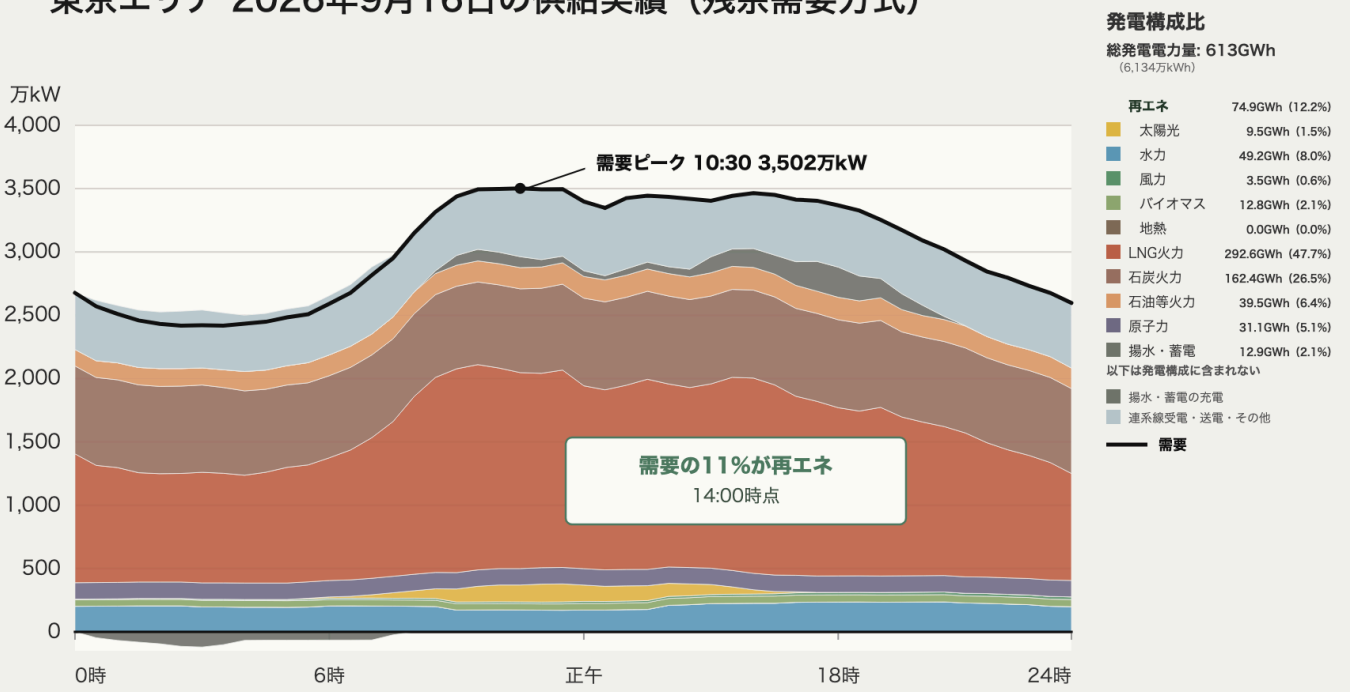
東北は、太陽光ピーク261万kW、風力ピーク17万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.5%だった。

2026年9月16日の供給実績

東京エリア

再エネ
74.9GWh
（発電電力量ベース12.2%）

東京エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
613.4GWh

需要ピーク
10:30、3,502万kW

連系線・その他
117.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
5.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

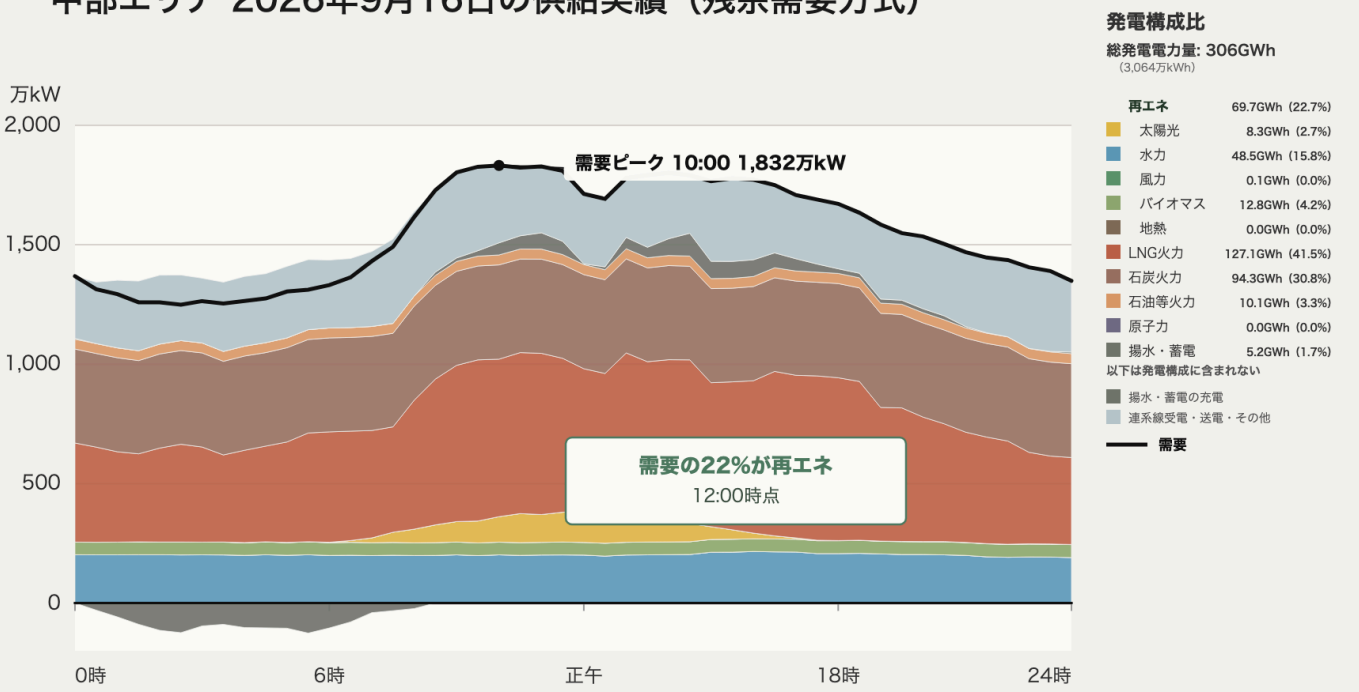
東京は、太陽光ピーク142万kW、風力ピーク22万kWで、時間別の再エネ最大需要比は11.1%だった。

2026年9月16日の供給実績

中部エリア

再エネ
69.7GWh
（発電電力量ベース22.7%）

中部エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
306.4GWh

需要ピーク
10:00、1,832万kW

連系線・その他
71.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

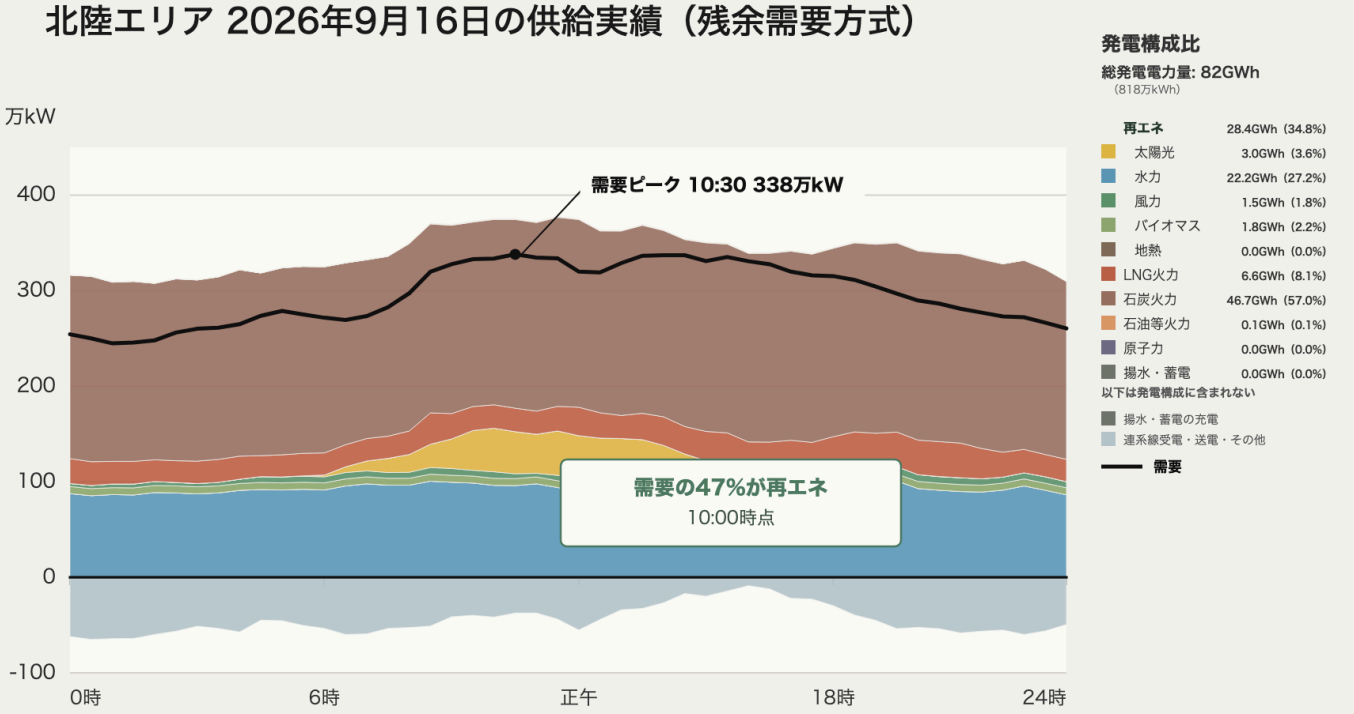
中部は、太陽光ピーク132万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は22.6%だった。

2026年9月16日の供給実績

北陸エリア

再エネ
28.4GWh
（発電電力量ベース34.8%）

北陸エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
81.8GWh

需要ピーク
10:30、338万kW

連系線・その他
10.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

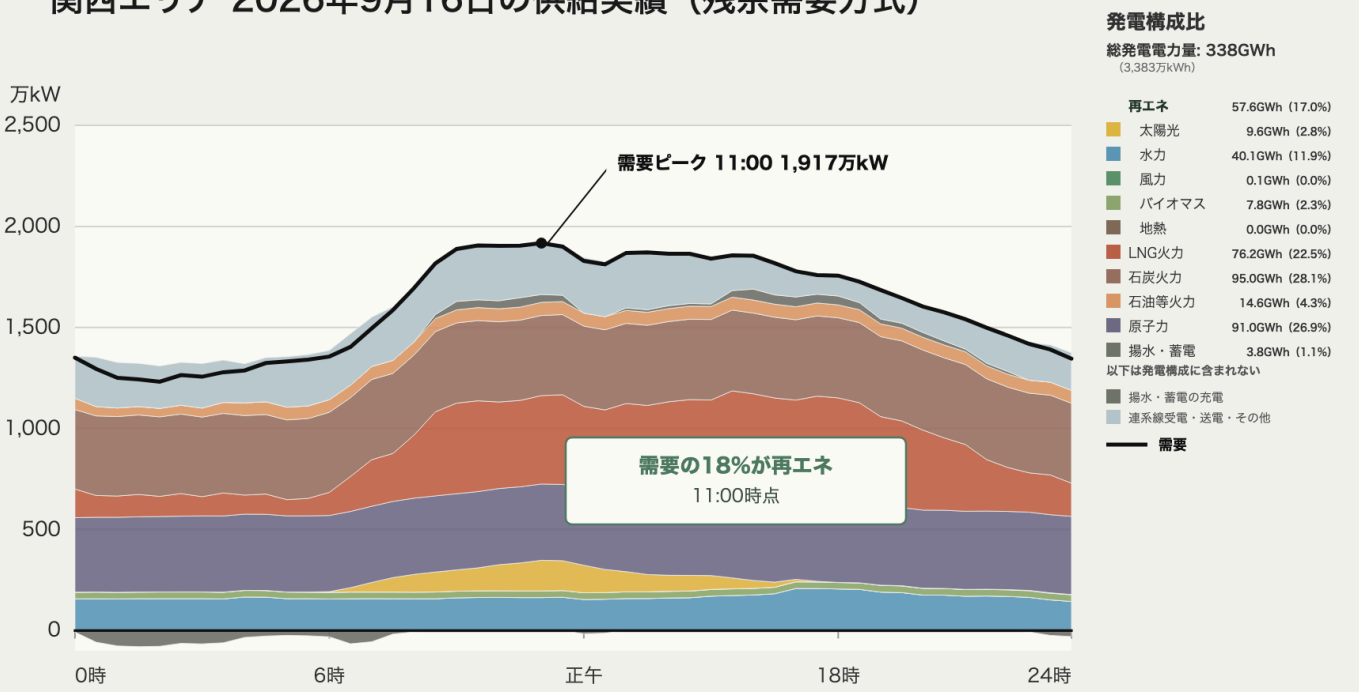
北陸は、太陽光ピーク46万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.8%だった。

2026年9月16日の供給実績

関西エリア

再エネ
57.6GWh
（発電電力量ベース17.0%）

関西エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
338.3GWh

需要ピーク
11:00、1,917万kW

連系線・その他
50.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

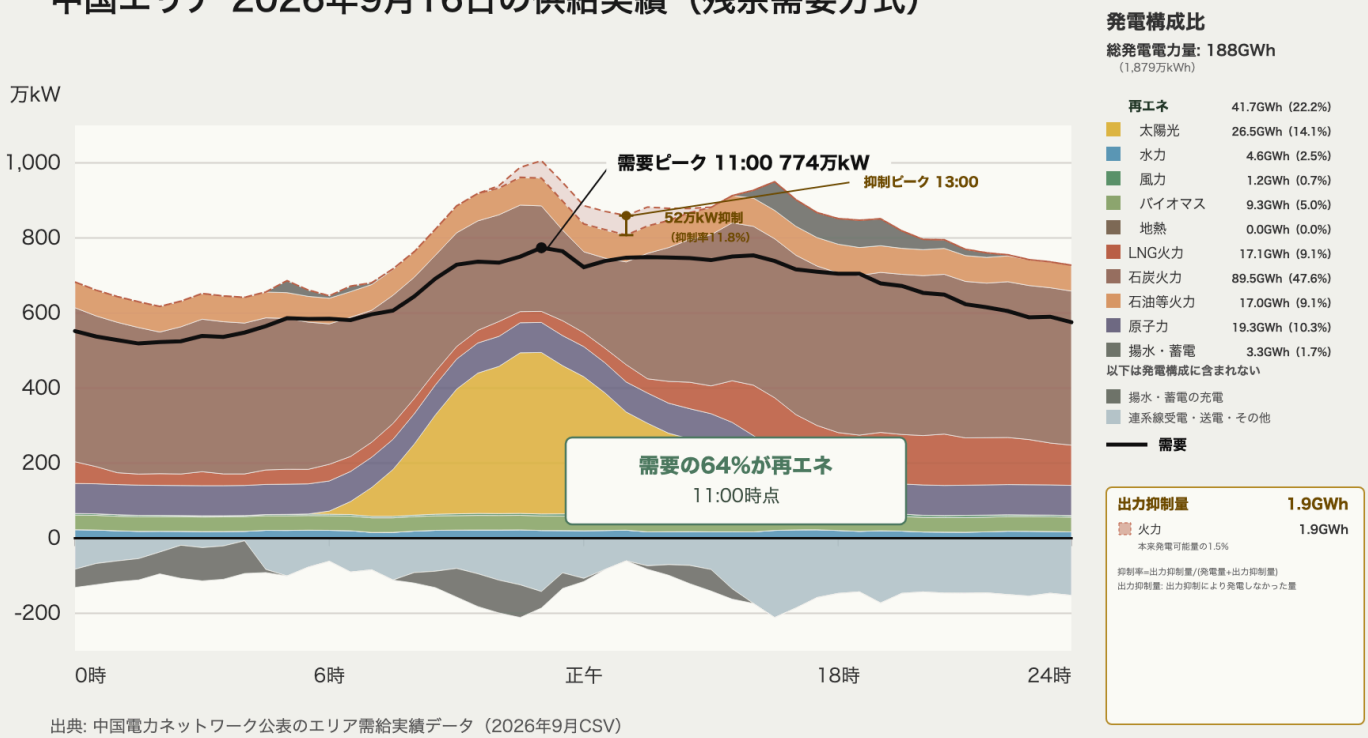
関西は、太陽光ピーク152万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は18.2%だった。

2026年9月16日の供給実績

中国エリア

再エネ
41.7GWh
（発電電力量ベース22.2%）

中国エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
187.9GWh

需要ピーク
11:00、774万kW

連系線・その他
25.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.5GWh

出力抑制
1.9GWh

概況

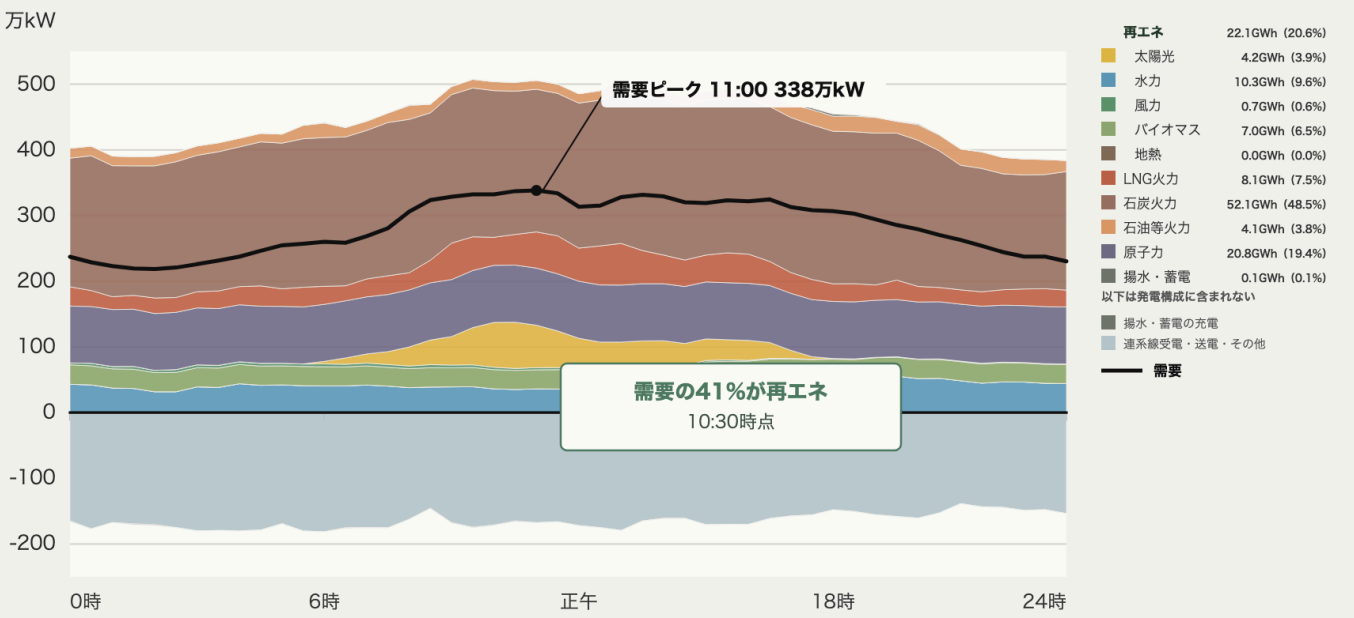
中国は、太陽光ピーク430万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.8%だった。

2026年9月16日の供給実績

四国エリア

再エネ
22.1GWh
（発電電力量ベース20.6%）

四国エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
107.4GWh

需要ピーク
11:00、338万kW

連系線・その他
39.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

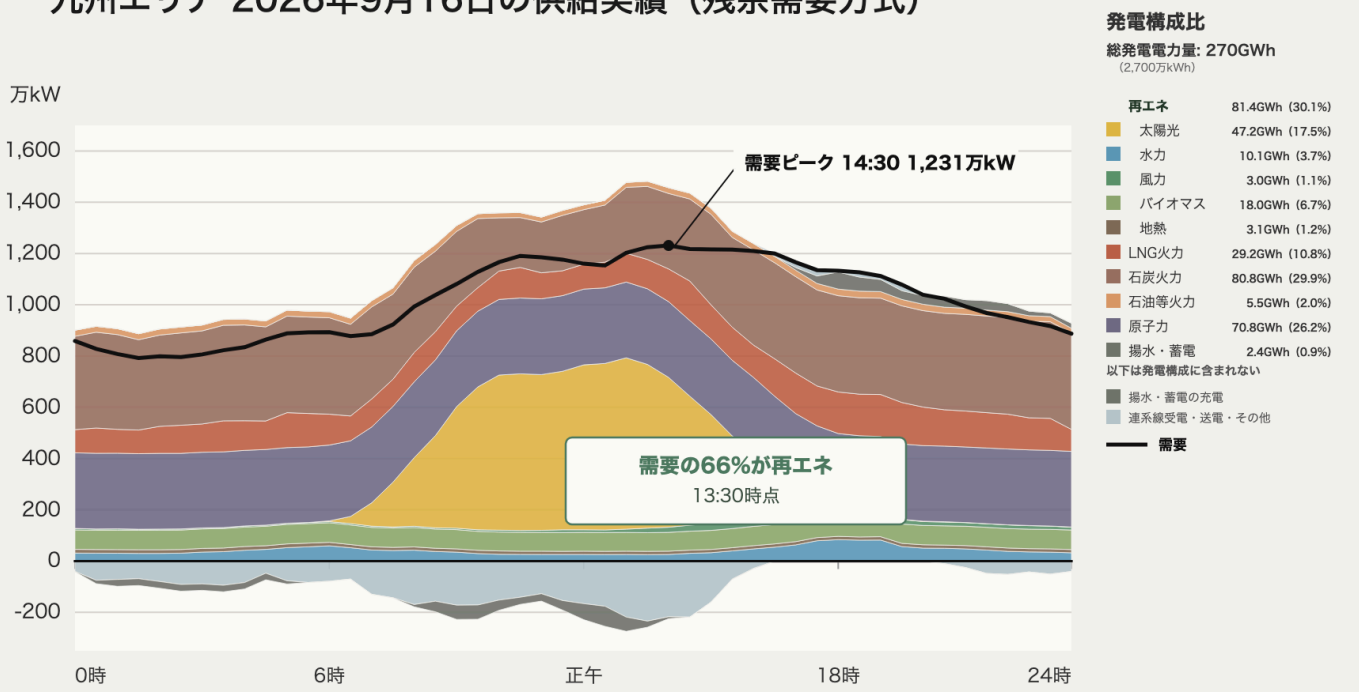
四国は、太陽光ピーク70万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は41.3%だった。

2026年9月16日の供給実績

九州エリア

再エネ
81.4GWh
（発電電力量ベース30.1%）

九州エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
270.0GWh

需要ピーク
14:30、1,231万kW

連系線・その他
21.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
3.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

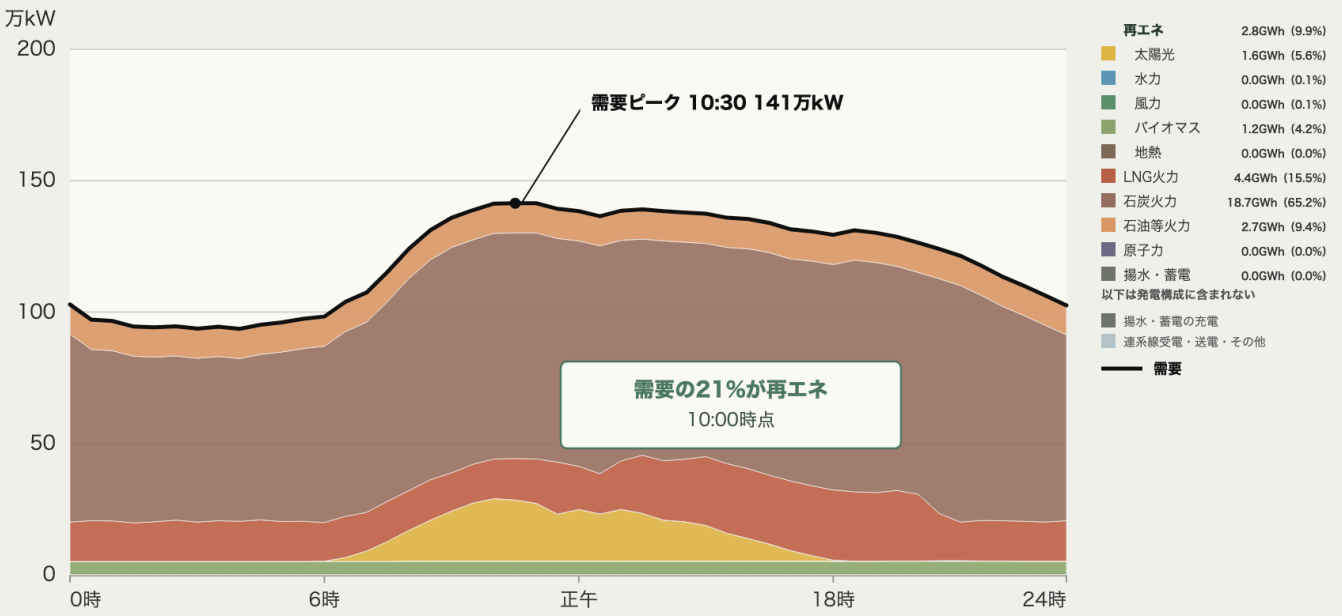
九州は、太陽光ピーク668万kW、風力ピーク34万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.9%だった。

2026年9月16日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.9GWh
（発電電力量ベース9.9%）

沖縄エリア 2026年9月16日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
28.7GWh

需要ピーク
10:30、141万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク24万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.5%だった。